横須賀
体協
ニュース
第 93 号
創立 昭和 10. 11. 3
創刊 昭和 58. 8. 1

生涯スポーツ社会に向けて

私たちが毎日過ごしている社会では運動機会の減少やストレスの増加などが問題となり、子どもの体力は長期的に低下傾向にあることが課題となっています。スポーツは、健康な体をつくり、達成感、連帯感を育てるなど、人が本来持っている根源的な欲求を満たす大きな力を持っています。

ぜひ皆さまスポーツを楽しみましょう！

～よこすか総合型地域スポーツクラブの活動～

鴨居中学校の第２体育館とグラウンドを利用して11種目のスポーツを行っています。

皆さんがスポーツを楽しんでおり、会員の中には、小学校陸上記録大会で良い結果を残す児童や市民駅伝競走大会に参加される方などもいます。多種目を体験していることで自身の特徴を生かした種目の選択や中学校・運動部活動での活躍にも繋がっています。

発行所
横須賀市小川町11番地
横須賀市教育委員会事務局
学校教育部スポーツ課内
横須賀市体育協会
編集発行人　竹内英明
印刷所　㈲セイキ印刷

夢の実現に向けた活動の推進

横須賀市体育協会会長　竹内　英明

平成28年度横須賀市スポーツ表彰式の場で表彰を受けられた皆さま、誠におめでとうございます。体育功労者13名の皆さまにおかれましては、スポーツを愛し、自らの活動だけではなく、後進の指導や各種目団体の運営に携わられるなど、多くの方々のためにご尽力され、本市のスポーツ発展に大きな貢献をされました。これまでのご功績に感謝を申し上げるとともに今後の更なるご活躍を心からお祈り申し上げます。

平成28年各種スポーツの大会で良い結果を残された皆さまにおかれましては、今回のこの輝かしい成績は、選手本人だけではなく、選手を支えるご家族や監督・コーチ、そして、同じ志を持って活動する多くの選手の喜びでもあります。今後も支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、横須賀市を代表して活躍する選手となりますよう期待しております。

さて、体育協会では、今年も選手一人一人の夢の実現や目標達成の手助けとなるよう活動を進めてまいります。講習会にはトップアスリートに帯同経験のあるトレーナーや専門的な知識を有する学校にご協力いただき、選手や指導者をサポートしていく予定です。横須賀市内の選手や指導者等がこの事業に参加しやすいよう、体育協会ホームページ等でも広く周知してまいります。ぜひ多くの皆さまの参加をお待ちしております。

今年も昨年同様、「スポーツで横須賀を元気に！」を合言葉に、そして、スポーツを通じて縁を結ぶ、様々なことにチャレンジをする1年となるよう活動してまいります。体育協会加盟の各種目団体の皆さまの温かいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げ、私あいさつといたします。

平成29年新年にあたって

理事長　田中靖和

新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は事業計画にのっとり、皆さまのご協力のもと以下のように順調に事業を行ってまいりました。「平成28年度定期評議員会」、「選手強化事業及び国体選手強化事業補助金の交付」、「よこすかスポーツフェスタ２０１６」、「第10回１万メートルプロムナード・ウォーク」、「体協ニュース（91～93号）発行」、「体協ホームページ、トピックス欄に競技力向上事業の増設」、「交付金監査」、「講習会・講演会」、「国体等壮行会」、「次年度予算要望」等を行ってまいりました。また、よこすか総合型地域スポーツクラブは、地域でのスポーツ振興を図り、活動をして早５年目を迎えました。これも参加いただいている団体指導者のご協力のおかげです。ここに改めて深く感謝申し上げます。

昨年（平成28年）は、特に２０２０年東京オリンピック・パラリンピックに向けた選手強化の取り組みを具体的に始め、平成28年11月より特定競技強化事業「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」（レスリング・ライフル射撃・新体操・セーリング）を開講し活動を開始しました。また、選抜選手強化事業として各種目団体から選抜された選手を対象にスポーツ栄養学の講義を年間を通して実施しました。この事業により、指導者や選手、保護者の意識の向上がなされ、選手の競技力向上と生涯スポーツ活動の指導に活かせれば幸いです。

年頭にあたり、体育協会加盟団体の益々の発展を祈念し、今年が昨年より良い年になりますようお互いに頑張っていきましょう。

第11回１万メートルプロムナード・ウォーク

３月18日（土）開催！雨天決行・荒天中止

当日８時30分～９時15分受け付け　９時30分スタート

生涯スポーツの発展に向けて

横須賀ジュニア トップアスリートアカデミー

競技練習の様子

12月12日スポーツ栄養学講習の様子

駅伝 大会結果

三浦半島駅伝

開催日：1月15日（日）

【市町村対抗の部】　参加12チーム

優　勝（大会新記録）
横須賀市A
1時間　55分　54秒

第2位
藤沢市A
1時間　57分　53秒

第3位
横須賀市B
1時間　58分　37秒

【高等学校の部】　参加8チーム

優　勝
逗子開成高校
1時間　59分　54秒

第2位
横浜高校
2時間　00分　49秒

第3位
三浦学苑高校
2時間　04分　36秒

市町村対抗の部 優勝 横須賀市A 大会7連覇

第1区	横須賀市総合体育会館～葉山建旺住宅不動産前 8.3km
第2区	葉山建旺住宅不動産前～長坂田中石材土木 7.7km
第3区	長坂田中石材土木～三浦スポーツ公園 7.4km
第4区	三浦スポーツ公園～野比海岸 8.8km
第5区	野比海岸～横須賀総合高校陸上競技場 4.8km

市民駅伝

開催日：12月11日（日）
開催場所：長井海の手公園
ソレイユの丘

【一般Aの部】

優　勝
防衛大学校A
40分43秒

第2位
三浦学苑高校A
41分21秒

第3位
三浦学苑高校B
42分12秒

【一般Bの部】

優　勝
武山自衛隊RC-A
43分55秒

第2位
武山自衛隊RC-31
46分37秒

第3位
TEAMオオツキB
48分24秒

【一般女子の部】

優　勝
三浦学苑A
47分38秒

第2位
三浦学苑C
49分07秒

第3位
横須賀高校B
53分21秒

【中学校男子の部】

優　勝
池上中学校男子
46分34秒

第2位
浦賀中陸上部男子A
47分38秒

第3位
大津中学校男子B
47分47秒

【中学校女子の部】

優　勝
大津中学校女子A
54分54秒

第2位
池上中学校女子
55分00秒

第3位
追浜中学校女子
55分19秒

今年から中学校男子の部と中学校女子の部が新設され、全93チームが参加する大きな大会となりました。

講習会の開催結果

テーマ：傷害予防のためのコンディショニング

講師：神奈川衛生学園専門学校　東洋医療総合学科
専任教員　三井健太郎氏

1月21日（土）、学校法人後藤学園神奈川衛生学園専門学校において講習会を開催しました。

同校は、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格 取得のための学習や、日本体育協会公認アスレティックトレーナー適応コース承認校として講座も行うなど、スポーツに精通した学校です。

講習会には、スポーツ指導者や選手など76名が参加し、講習を受けました。

三井先生から、頭寒足熱が一番リラックスしている状態、ゆっくりとしたジョギングか早めのウォーキングで乳酸（疲労物質）を取り除くなど、コンディショニングの維持に関すること、ウォーミングアップによるパフォーマンスの向上や外傷・傷害の予防など、具体的に事例を挙げてご説明いただきました。

第２部として、校内施設をご案内していただき、講習会は充実した内容となりました。

今後も様々な講習会を開催して参りますので皆さまご参加くださいますようお願いいたします。

種目団体だより

横須賀ソフトボール協会

「湘南なでしこ」
感動の準優勝!!

コーチ　飯島　和子

第15回全日本エルデストソフトボール大会が、北海道倶知安町で９月10～12日の３日間開催されました。

今年は北の大地の大会で「奪還」を目標にして、５月から毎週水曜日の９時から練習に励み、やっと全国大会のキップを手にしました。

いざ北海道に、広いし、おいしい物も沢山あると心楽しみに出発しました。

大会は３日間で６試合。

その中の２試合目は、雨の中での戦いでした。お互いに条件は同じ、そんな中でバッテリーが踏ん張り、守りも踏ん張り、ベンチも苦しい戦いでしたが、なんとか３対２で勝利。それからの試合は、２戦目の苦しい戦いを制した事で坦々と勝ち進み試合運びもスムーズに、自信も力になり、決勝戦に進みました。

相手は昨年度優勝のエンゼル兵庫。もうこれで最後。お互いに体力は限界、疲れも限界に、残すは気力で頑張りましたがもう一歩届かず。準優勝に終わりました。

今回も観光する余裕がなくて残念でしたが、それ以上の「おみやげ」を手にする事ができました。

この大会には28人で参加し、練習を重ね、若い人達の力、応援、多くの皆様にご協力をいただきました。皆様本当にありがとうございました。

全国大会第２位横須賀女子

監督　齊藤　優季

私たち横須賀女子は、「女の子にも活躍の場を」を合言葉に結成され、今年で創部20年目を迎えることができました。横須賀市で唯一の小学生女子ソフトボールチームです。２０１６年度は、第９回春季全日本小学生ソフトボール大会で３位、第30回全日本小学生女子ソフトボール大会で準優勝とチーム初となる輝かしい成績を残すことができました。

子供たちの頑張りに心

から感謝しています。そして、たくさんの方々のご理解とご協力、熱い応援が私たちのパワーになりました。２０２０年東京オリンピックで野球・ソフトボールが正式種目に決定し、ソフトボール界は歓喜に沸いています。底辺からソフトボールを盛り上げていき、２０１７年度も子供たちを輝かせていきます。感謝の気持ちを忘れずに、高い意識・目標をもってこれからも頑張ります。

平成28年９月９日（金）　横須賀市長を訪問

横須賀市弓道協会

弓道協会ーこの一年ー

神奈川大会優勝

広報担当　関口　祐史

神奈川県弓道大会は、今回七十四回目です。

当協会は、今回初めて過去最多の九チーム（一チーム各五人）もの参加を果たしました。

十一月二十七日（日）、鎌倉会場での五十一チームによる一次予選では、通過した十チームのうちの三チームは当協会Ａ・Ｂ・Ｅチームでした。

そして、十二月四日（日）、県の武道館での五十二チームによる二次予選では、Ａ・Ｅの二チームが決勝トーナメント戦（十六チーム）へ進みました。決勝トーナメント戦では、Ｅチームが惜しくも二回戦で敗退、七位（敢闘賞）に終わりましたが、Ａチームは順調に勝ち進み、県下二百数十チームの頂点に立ったのです。

おととし平成二十六年に続く快挙でした。

当協会Ａチームは、小瀬村・加藤・石尾・萩原・永野の各選手です。

横須賀市弓道協会Aチーム H28.12.4（日）

五人それぞれのたゆまぬ精進のたまものですが、大会に臨み健闘した当協会の各チームの選手はじめ、協会員の熱い応援も大きな力になったものと思われます。

神奈川県弓道大会での優勝は、わが横須賀市弓道協会の平成二十八年の締めくくりとして、輝く記録となりました。

この一年、神奈川大会をはじめ各種大会での好成績、スポーツフェスタでの体験コーナーの充実、市民体育大会参加者増による盛会ぶり等々、心を一つにした協会員の意気込みを感じました。それもこれも、市スポーツ課、市体育協会、公園事務所の皆様の温かいご協力のおかげと感謝しております。

横須賀市相撲連盟

平成28年度全国女子相撲郡上大会
熊谷純花さん３位入賞果たす

監督　照井　昭男

今年で７回目を迎えた大会が去る７月23日（土）、岐阜県郡上市合併記念公園にある国体開催用の相撲場で開催された。

神奈川県大会で上位入賞の小学生３名が本県を代表して出場。

出場選手

５年生の部
河野　朱音
熊谷　純花

６年生の部
池田　陽世羅

天候は33度超の猛暑日。開会１時間前には全国から集まった選手・役員・

横須賀市相撲連盟

会　長：木村泰雄
理事長：照井昭男

〒237-0075横須賀市田浦町4-17
TEL･FAX：046-861-7266（照井）

横須賀市弓道協会

会長　磯部　和久

事務局：渡辺　成次　方
〒２３８－００３１
横須賀市衣笠栄町2-47
TEL：046-853-5515

応援の皆さんで会場周辺は人と車と熱気でいっぱい。報道陣の姿を見て大きな大会なのだと実感。

予定通り９時30分開会。セレモニーの後、小・中学生団体戦を皮切りに競技開始。続いて、小・中学生の個人戦。出番がきた。全国大会という晴れ舞台だというのに選手全員臆することなく普段どおりの相撲を取りきった。凄いの一言です。

評価できる点を挙げれば、試合前・後の礼及び立ち合い時のそんきょなど一連の所作は、相手にあわせてキチンとできたこと。相撲っぷりも立ち合いはほゞ互角にぶつかって、一方的に押されることなく土俵際で回り込んで粘ったこと。

中でも熊谷純花さんは強豪揃いの５人による総当たり戦。立ち合いの鋭いあたりで一直線に寄り切って快勝の一番。一方で、柔道で鍛えた得意の投げ技を繰り出し優位に立ったが相手の粘り腰にあい逆転負けの一番。あとの２番も接戦。結果は５分の星で優勝を逃したものの見事３位入賞を果たした。試合後、本人もご家族も私たちも笑顔笑顔で喜びを分かち合った。

なお、善戦したが及ばず河野朱音さんは初戦、池田陽世羅さんは初戦突破したが２回戦で敗退でした。

選手の皆さま暑い中お疲れさまでした。

横須賀スキー協会

市民大会スキー競技会
第50回記念大会開催

理事長　守谷　紀幸

ダイナミックな競技会と昭和43年２月に、横須賀市教育委員会主催の横須賀市市民体育大会冬季大会として長野県岩岳スキー場で正式に開催されてから、平成29年１月で第50回の記念すべき節目を迎えることとなりました。しかもこの間、大会会場は一貫して白馬岩岳スキー場での開催となっており、非常に貴重な連続開催記録を更新中でもあります。一時は、200名を超える参加者を擁していましたが、最近は80名前後の参加という状況が続いていました。そんな中、昨年から平塚スキー協会との共催という形式を採ることによって、大会の規模を保つとともに経費の削減を図っています。

1月28日(土)の夕刻、現地のメイン施設であるホワイトプラザで祝賀会を開催し、大会開催に際して多大なるご支援・ご協力を頂いています白馬岩岳観光協会、同スキースクール、白馬観光開発株式会社、永年大会本部を設置させて頂いたレストランの元オーナーに感謝状を贈呈しました。また、アトラクションとしては、現地の有志で結成されているフラダンスチームとバンドの共演があり、大喝采を博しました。

なお、大会は28日(土)に回転競技を、翌29日(日)に大回転競技を行い、千日スキークラブの土屋直樹選手が栄えある最優秀選手に輝きました。

このように、永年にわたり大会開催を継続できているのも、参加者の選手の皆さんのご理解と、献身的な大会運営を行って頂いているスキー場関係者の皆さんのご協力の賜物と感謝申し上げます。

今後も同一会場で60回、70回と回数を重ねて行かれることを祈念しつつ、ご報告とさせて頂きます。

神奈川県体育功労者

平成29年1月14日（土）横浜市西公会堂において、神奈川県体育功労者が神奈川県知事から表彰されました。本市関係の受賞者から喜びの声をいただきました。

ソフトボールと私

横須賀ソフトボール協会
副会長　清田　一正

この度、平成28年度栄えある神奈川県体育功労賞の受賞に際して、ご推薦頂きました神奈川県ソフトボール協会並びに関係各位の皆様方に衷心より感謝申し上げます。

ソフトボールとは、昭和48年勤務先の横須賀学院高等学校女子生徒からの一言でスタートし今日に至っています。県高体ソフトボール専門部委員長、全国高体連ソフトボール専門部副部長、（公財）日本ソフトボール協会広報委員会委員長、（公財）神奈川県体育協会理事、神奈川県ソフトボール協会理事長、関東ソフトボール協会理事長等を歴任する事によりソフトボールに関する多くの知識、技術を身につける事が出来ました。これらは、今日までご指導、ご鞭撻を頂きました諸先輩方による賜物と感謝いたしております。

審判員資格を取得し、30代前半より県内外における各種大会、関東大会、全国大会（特に、インターハイ、選抜大会等）でグラウンドに立ち、多くの方々と触れ合う事が出来たことは、私を大きく成長させて下さいました。また、平成10年第53回かながわ・ゆめ国体を経験したことは、後輩を指導する為に大変役に立ちました。

この受賞を契機にソフトボール競技の更なる普及・発展に尽力し、２０２０年東京五輪でオールジャパンが私たちに多くの感動・感激を与えてくれるよう競技を通してその魅力を紹介していきたいと考えています。

横須賀市陸上競技協会

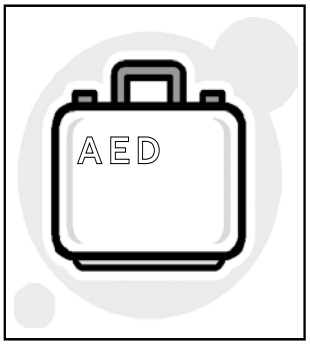
この度、横須賀市教育委員会のご推薦で、栄えある神奈川県体育功労者表彰の受賞となり、皆様に心より感謝申し上げます。

本協会は、昭和11年の設立以来、81年の永きにわたり、横須賀市及び三浦半島の陸上競技の普及・強化や青少年の健全育成に努めてきました。特に、「横須賀陸上リトル・ジュニアスクール」では、学童期の発達段階に応じた適切な活動内容とし、陸上競技を通して体力向上と人格形成を指導の重点としています。

また、横須賀市陸上競技選手権大会をはじめとした競技会や、中高生対象の冬季講習会・選抜強化合宿を関係諸団体からのご協力をいただきながら、各事業を進めています。

今年の11月で42回となる「よこすかシーサイドマラソン」は市民の健康増進だけではなく、横須賀のまちづくりを目的とした協議会が横須賀市をはじめとした８団体で発足しました。今まで以上に地域の活性化となるスポーツイベントに成長させていこうと思います。

今後も協会員の力を合わせ横須賀の体育・スポーツの発展に貢献できるよう努力していきますので、よろしくお願い致します。



AEDをご活用ください

まずは事務局にご連絡ください。

普及・強化・発展を目指して！

横須賀市陸上競技協会

http://www.yrkk.net/

平成28年度横須賀市体育功労者

横須賀市スポーツ表彰式において、長年、本市の体育・スポーツの普及、振興に功績のありました13名の方々が市長より表彰されます。
（50音順・敬称略）（①主な役職、②受賞コメント）

穐本　一郎
①水泳協会常任理事・強化部長
②この度は栄誉ある賞を賜り感謝申し上げます。これからも水泳の競技力向上・普及に力を注ぎ精進いたします。

阿部　純一
①体操協会監事
②栄誉ある賞を賜り心より感謝申し上げます。今後の体操競技の普及発展に微力ながら努力、精進いたします。

石上　明伸
①ソフトテニス協会常任理事
②多くの方々に支えられて、栄誉ある賞を賜り、心より感謝申し上げます。今後もソフトテニスを通し地域発展のため努力致します。

奥屋敷　賢彦
①レスリング協会理事
②栄誉ある賞をいただき心より感謝申し上げます。今後もレスリングを通し、地域発展と青少年の健全育成に微力ながら努力致します。

小林　寛司
①野球協会常任理事
②栄誉ある賞を賜り、支えて頂きました皆様へ感謝申し上げます。大好きな横須賀で残る人生野球を通して普及発展に努力致します。

鈴木　功
①サッカー協会監事
②この度は栄誉ある賞を賜り感謝申し上げます。これからもサッカーを愛する人々とともに普及発展に全力で取り組んでいきます。

関口　祐史
①弓道協会理事長
②栄えある賞を賜り、感謝申し上げます。今後も弓道に精進しつつ、生涯スポーツとしての弓道の普及発展に貢献します。

橘　恒紀
①剣道連盟常任理事
②栄えある受賞を糧として、剣道修行の理念にある人格形成を目標に会員と共に連盟の更なる発展に寄与できるよう精進して参ります。

徳本　進
①スキー協会副会長
②栄誉ある賞を賜り、心より感謝申し上げます。生涯スポーツでもありますスキーの普及発展に貢献できるよう努力して参ります。

西川　直好
①柔道協会副理事長
②この度は栄誉ある賞を賜り心より感謝申し上げます。今後も柔道を通じた青少年の健全育成に微力ながら努力して参りたいと思います。

前田　康子
①なぎなた協会理事
②栄誉ある賞を賜り感謝申し上げます。今後もなぎなたの普及発展と自己技術の研鑽に努力致します。

龍崎　秀雄
①スポーツ推進委員協議会理事
②栄えある賞を賜り、心より感謝申し上げます。今後も地域のスポーツ振興と児童の健全育成に努力してまいります。

渡邉　克仁
①陸上競技協会常任顧問、体育協会常任理事
②皆さまのおかげで功労賞をいただき、感謝申し上げます。今後も横須賀の陸上競技を始めスポーツの振興に力を注いで参ります。